

業務の知見を共有しよう

—調べる・まとめる・伝える—

目的

医療機関をはじめ保健医療分野のソーシャルワーカーが、発信したい内容の目的に合わせて自部署内・他部署・管理者に報告やアピールをするために、どのようなデータを、どのようにまとめて、どのような戦略で発信していけばよいのかを学ぶことが目的です。個別レベルで終わらない、組織レベルでの実践を学び合う研修です。ぜひご参加ください。企画1と企画2があります。

対象

保健医療分野のソーシャルワーカー
(会員資格問わず。過去に本研修を受けた方もお申し込み可)

企画1

実践研究を行うための準備—はじめの一步—

- 期 間：8月7日（木）～10月31日（金）まで
- 対 象：すべての医療ソーシャルワーカー
- 方 法：オンラインでの動画視聴（約20分）
- 講 師：日本福祉大学 教授 保正友子 先生
- 費 用：会員 無料 / 非会員500円 *岐阜県・三重県・静岡県の会員は会員価格
- 留意点：企画2を受講する人は必ず受講してください。
実践研究をするために必要な基本的知識を講師が動画で説明します。
学会発表や研究発表を考えている人、学びたい人、ぜひ受講ください。

企画2

業務の知見を共有しよう

—調べる・まとめる・伝える技法—

- 日 時：10月12日（日）13：15～16：45（210分）
- 対 象：すべての医療ソーシャルワーカー
- 方 法：ウインクあいち 1110 会議室
- 講 師：日本福祉大学 教授 保正友子 先生
- 内 容：講師による講義とグループワーク
実践研究支援委員会の委員の実践報告もありますよ。

- 定 員：30名
- 費 用：会員：3,000円 非会員：6,000円
- 申込期間：9月30日（火）まで
- 留意点：企画1を必ず受講してください。

業務内容を可視化し、他者に伝えたいことを伝える、伝わるを目指して学び合う企画です。他の人はどのように取り組んでいるのか、これからどうまとめて報告すればよいか、多くのヒントを持ち帰りましょう。

認定5ポイント
予定